

プログラム

A会場（ガーネットホール）

会長講演

9:00～9:20

「ALSO 一人を繋ぐ人を育む」

座長：伊藤 雄二（公益社団法人地域医療振興協会 市立恵那病院）

演者：長田 久夫（千葉大学医学部附属病院）

教育講演

9:20～10:10

「シミュレーション教育における世界の潮流」

座長：長田 久夫（千葉大学医学部附属病院）

演者：武田 聡（東京慈恵会医科大学救急医学講座）

BLS0 シンポジウム

10:20～11:20

「BLS0で繋ぐ・育む」

座長：伊達岡 要（恵寿総合病院 家族みんなの医療センター）

「BLS0セットを作成し、現場に投入」

演者：依田 重幸（南アルプス市消防本部）

「離島の産声を絶やさぬために産科専門外の看護師ができること～BLS0 インストラクターへの道のり～」

演者：四位 友樹（名瀬徳洲会病院）

「BLS0から一步」

演者：大畑 尚子（沖縄県立中部病院 総合周産期母子医療センター）

「BLS0開催で始まった周産期医療と救急医療の連携」

演者：林 和俊（高知県高知市病院企業団立高知医療センター産婦人科）

ランチセミナー

12:00~12:50

「医療の現場におけるシミュレーション学習とは」

座長：坂上 明子（千葉大学大学院看護学研究科）

演者：齋藤 誠（筑波大学医学医療系小児科 茨城県地域臨床教育センター）

優秀演題口演

15:25~16:10

座長：安日 一郎（国立病院機構長崎医療センター 産婦人科）

「産後過多出血における周産期 Rapid Response Team の構築」

演者：深見達弥¹⁾²⁾³⁾、後藤麻木¹⁾²⁾、江口冬樹¹⁾²⁾、辻 岡寛¹⁾²⁾（飯塚病院総合周産期母子医療センター¹⁾、飯塚病院産婦人科²⁾、名古屋大学医学部 ASUIHI プロジェクト推進室³⁾）

「分娩後大出血時の取り組みについての現状と院内独自のアルゴリズムの作成」

演者：山下えりか¹⁾、山岸絵美¹⁾、小西美樹¹⁾、杉田洋祐²⁾、石川源²⁾（日本医科大学多摩永山病院女性診療科・産科¹⁾、日本医科大学千葉北総病院女性診療科・産科²⁾）

「愛知県内の救急救命士に対する病院前分娩再教育講習会の開催効果の検討」

演者：太田優美¹⁾、藤田紘子¹⁾、村山佳織¹⁾、尾崎康彦¹⁾²⁾（名古屋市立大学病院産婦人科¹⁾、名古屋市立大学病院高度医療教育研究センター²⁾）

ALS0 シンポジウム

16:20~17:50

「職種を繋ぎ、チームを育む、Inter-Professional Team Training の取り組み」

座長：鈴木 真（亀田総合病院）

「臨床現場における多職種でのシミュレーショントレーニングの導入と実践」

演者：木村 和弘（山武消防）

「国立成育医療研究センターでの取り組み 助産師主導の院内シミュレーション教育の試み」

演者：谷垣 伸治（国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター）

「当院におけるシミュレーショントレーニングの効果と課題」

演者：磯崎 宏美（総合母子保健センター 愛育病院）

「In situ シミュレーショントレーニングに必要なインストラクターのスキルを考える」

演者：石川 浩史（神奈川県立こども医療センター産婦人科）

特 別 講 演

17:05～17:50

「母体の安全と安心をめざして-大学から地域へ-」

座長：長田 久夫（千葉大学医学部附属病院）

演者：生水真紀夫（千葉大学大学院医学研究院）

B 会場（セミナー室1・2）

一 般 演 題（ポスター）

13:00～14:30

【産科研究】 13:00～13:40

座長：山岸 絵美（日本医科大学多摩永山病院）

- B01 「不育症患者における流産治療へのMVAの導入の有益性の検討（第2報）」
尾崎康彦¹⁾²⁾³⁾、村山佳織¹⁾、竹田有希¹⁾、森 亮介¹⁾²⁾、松川 泰¹⁾²⁾、鈴木 真⁴⁾
（名古屋市立大学病院産婦人科¹⁾、名古屋市立大学病院不育症研究センター²⁾、名古屋市立大学病院高度医療教育研究センター³⁾、亀田総合病院産婦人科⁴⁾）
- B02 「39週で行う選択的帝王切開術」
吉本英生
（富山県済生会高岡病院 産婦人科）
- B03 「切迫早産に対する tocolysis の必要性についての検討」
清水彩理、菅 幸恵、山口博史、小谷倫子、五十川智司、杉見創、古賀恵、福田雅史、
山下 洋、楠田展子、安日一郎
（長崎医療センター産婦人科）
- B04 「骨盤位外回転術の有効性と安全性についての検討」
小谷倫子、菅 幸恵、山口博史、清水彩理、五十川智司、古賀恵、杉見創、福田雅史、
山下 洋、楠田展子、安日一郎
（国立病院機構長崎医療センター産婦人科）

B05 「A 病院における吸引分娩症例の検討」
杉見 創、菅 幸恵、清水彩理、山口博史、五十川智司、小谷倫子、古賀 恵、福田雅史、
山下 洋、楠田展子、安日一郎
(国立病院機構長崎医療センター産婦人科)

【 Team STEPPS 】 13:50～14:30

座長：尾崎 康彦（名古屋市立大学病院）

B06 「患者、家族を含めたチームワークへの課題（患者とのバースレビューから）」
青木まり子、田嶋 敦
(順天堂大学医学部附属浦安病院)

B07 「新開設病棟での安全文化醸成を目指したチーム STEPPS 導入の試み」
神谷愛美、大島 優、日高早紀、富田正子、早川博生
(あいち小児保健医療総合センター)

B08 「チーム STEPPS の効果が発揮された超緊急帝王切開の一例」
日高早紀、富田正子、大島 優、神谷愛美、早川博生
(あいち小児保健医療総合センター)

B09 「日常診療における Team STEPPS の活用～当院での試み～」
永井立平、上野晃子、脇川晃子、林 和俊
(高知医療センター産科)

B10 「中規模病院における安全なお産を目指した改革へのアプローチ～中間報告～」
島岡享生¹⁾、須田有里菜²⁾、亀谷純子²⁾、新井 努¹⁾
(独立行政法人国立病院機構 相模原病院 産婦人科¹⁾、独立行政法人国立病院機構 相模原
病院 産科病棟²⁾)

【母体蘇生、肩甲難産】 13:00～13:32

座長：石川 源（日本医科大学千葉北総病院）

B11 「妊婦蘇生には何が必要か？ ～院外院内妊婦 CPA シミュレーションを通じて～」
小山泰明
(筑波大学附属病院救急・集中治療科)

B12 「死戦期帝王切開に関する意識調査」
倉品隆平
(日本医科大学産婦人科)

- B13 「Remove the posterior arm で娩出した肩甲難産 1 例の検討」
杉田洋佑、石川 源、鴨井青龍
(日本医科大学千葉北総病院女性診療科・産科)
- B14 「チーム STEPPS の向上について」
寺田展子¹⁾、石川 源¹⁾、杉田洋佑¹⁾、平山香緒理²⁾、森 真美²⁾、鴨井青龍¹⁾
(日本医科大学千葉北総病院女性診療科・産科¹⁾、日本医科大学千葉北総病院 4 階東病棟²⁾)

【分娩後大出血】 13:50～14:30

座長：石川浩史（神奈川県立こども医療センター）

- B15 「PC3の産科救急アルゴリズムをモデルに取り組んだ産後大出血（PPH）プロトコル作成」
高多佑佳¹⁾、宮田康一¹⁾、安田 豊¹⁾、伊達岡要¹⁾、宮田 潤¹⁾、吉岡哲也¹⁾、荻田和秀²⁾、
新井隆成¹⁾
(恵寿総合病院家族みんなの医療センター¹⁾、りんくう総合医療センター産婦人科²⁾)
- B16 「Team STEPPS に基づいた産後大出血時の円滑なチームアプローチの検討」
立木歌織、五十嵐成美、高橋裕子
(利根保健生活協同組合利根中央病院)
- B17 「「産褥コール」作成と実践」
榎本紀美子、辻 晶子、鈴木希美
(横浜市立大学附属市民総合医療センター総合周産期母子医療センター)
- B18 「産科危機的出血におけるフィブリノゲン製剤の有効性と迅速投与の必要性」
阪西通夫、大貫 毅、鈴木聡子、山内敬子
(済生会山形済生病院産婦人科)
- B19 「輸血療法後の有害事象についても習熟が必要である」
岡田十三
(愛仁会千船病院)

【学生教育】 13:00～13:40

座長：菊地範彦（信州大学医学部附属病院）

- B20 「医学部学生の学習意欲向上に向けた産科シミュレーション教育の有用性」
立花 央、松原圭一、安岡稔晃、松原裕子、内倉友香、高木香津子、杉山 隆
(愛媛大学医学部産科婦人科)

- B21 「医学部 BSL における ALSO コンテンツ「DRCBRAVADO」の導入と効果」
渡邊真理子、宮下進、落合祥子、坂本千代織、鈴木綾乃、木内香織、茂木絵美、多田和美、
渡辺博、深澤一雄
(獨協医科大学産科婦人科)
- B22 「BSL における分娩シミュレーション実習の学習効果」
多田和美、宮下進、渡邊真理子、茂木絵美、深澤一雄
(獨協医科大学産科婦人科学教室)
- B23 「ALSO 受講が医学部学生に及ぼす効果についての検討」
岡安慶太¹⁾、伊集院崇史¹⁾、廣川朋矢¹⁾、長田久夫²⁾
(千葉大学医学部学生¹⁾、千葉大学医学部附属病院周産期母性科²⁾)
- B24 「超音波シミュレーター(UltraSim)を用いた医学生向け胎児エコー実習の試み」
廣川朋矢¹⁾、大沼愛¹⁾、岡安慶太¹⁾、長田久夫²⁾
(千葉大学医学部学生¹⁾、千葉大学医学部附属病院周産期母性科²⁾)

【超緊急帝王切開】 13:50～14:30

座長：吉本英生（富山県済生会高岡病院）

- B25 「手術室スタッフオンコール体制でのグレードA（30分以内の娩出）を目指して！」
栗倉朋枝、飯塚美德
(千葉市立海浜病院)
- B26 「産科グレードA対応プロトコルの見直しへ向けたリアルシミュレーションの成果」
新井隆成、宮田康一、高多佑佳、安田豊、伊達岡要、宮田潤、吉岡哲也
(恵寿総合病院)
- B27 「超緊急帝王切開術の検討」
松原直樹、橘涼太、池田枝里、高野宏太、品川真奈花、山崎輝行
(飯田市立病院産婦人科)
- B28 「超緊急帝王切開時の産科・手術室合同のシミュレーションの立ち上げと工夫」
荒あゆみ¹⁾、青木宏明²⁾、内田尚子¹⁾、佐藤泰輔²⁾、須賀芳文³⁾、佐村修²⁾
(東京慈恵会医科大学附属病院 手術部¹⁾、東京慈恵会医科大学附属病院 産婦人科²⁾、東
京慈恵会医科大学附属病院 麻酔科³⁾)
- B29 「「Team として考える」超緊急帝王切開シミュレーション訓練の効果」
堤誠司、深瀬実加、杉山晶子、渡辺憲和

(山形大学医学部 産科婦人科)

【BLS0】 13:00～13:40

座長：加藤一朗（隠岐病院）

B30 「BLS0 を通して構築される地域周産期ネットワーク～第3報～ 与論島編」

野中涼子

(NPO 法人親子ネットワークがじゅまるの家)

B31 「消防本部 BLS0 受講者の現況と今後の課題」

三平 学¹⁾、鈴木 真²⁾

(安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部¹⁾、亀田総合病院 産婦人科²⁾)

B32 「分娩実技指導を取り入れた消防学校産科講義の実践」

相原綾子、川島広子、長田久夫

(千葉大学医学部附属病院周産期母性科)

B33 「病院前分娩における新生児の体温維持について」

後藤淳子¹⁾、笹岡賢一²⁾

(聖マリアンナ医科大学病院総合周産期母子医療センター¹⁾、川崎市消防局宮前消防署²⁾)

B34 「鹿児島県における BLS0 の歴史－離島から本土へ－地域の連携完結を目指して」

小平末春¹⁾、折田有史²⁾、野中涼子³⁾、小田切幸平⁴⁾、高山千史⁵⁾、加藤一朗⁶⁾、伊藤雄二⁷⁾、伊達岡要⁸⁾、新井隆成⁸⁾

(大隅肝属地区消防組合¹⁾、鹿屋医療センター²⁾、NPO 法人がじゅまるの家³⁾、名瀬徳洲会病院⁴⁾、種子島医療センター⁵⁾、隠岐広域連立隠岐病院⁶⁾、公益社団法人 地域医療振興協会総合診療産婦人科養成センター⁷⁾、恵寿総合病院⁸⁾)

【ALSO 開催】 13:50～14:30

座長：後藤淳子（聖マリアンナ医科大学病院）

B35 「ALSO デモンストラーションコースの有用性についての検討」

計良和範¹⁾、坂上明子²⁾、淀川祐紀³⁾、鈴木 真⁴⁾、青木まり子⁵⁾、飯塚美德⁶⁾、石川 源⁷⁾、加古訓之⁸⁾、菊地範彦⁹⁾、田嶋 敦⁵⁾、比嘉美月¹⁰⁾、長田久夫¹⁰⁾

(船橋中央病院麻酔科¹⁾、千葉大学大学院看護学研究科²⁾、船橋中央病院周産期科³⁾、亀田総合病院産婦人科⁴⁾、順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科⁵⁾、千葉市立海浜病院産婦人科⁶⁾、日本医科大学多摩永山病院女性診療科・産科⁷⁾、君津中央病院救急科⁸⁾、信州大学産婦人科⁹⁾、千葉大学医学部附属病院周産期母性科¹⁰⁾)

- B36 「ALSO・BLSO コース開催に向けた飛騨地域におけるデモンストレーションコース」
青木良輔¹⁾、新井 昇²⁾、吉田吉香³⁾、佐佐木愛子⁴⁾、島 悠子⁵⁾
(高山市消防本部¹⁾、かみいち総合病院²⁾、松下記念病院³⁾、アイレディースクリニック⁴⁾、
フォレストベルクリニック⁵⁾)
- B37 「ALSO プロバイダーコース開催全都道府県制覇にむけて～開催阻害因子は何か?～」
加藤真紀子、加藤一朗
(隠岐病院)
- B38 「ALSO 運営事務局からみたコース開催の効果と問題点」
井出祥子¹⁾、村山佳織¹⁾、竹田有希¹⁾、森 亮介¹⁾²⁾、松川 泰¹⁾²⁾、受川由佳³⁾、新井隆成³⁾、
尾崎康彦¹⁾²⁾
(名古屋市立大学病院産婦人科¹⁾、名古屋市立大学病院高度医療教育研究センター²⁾、NPO
法人周生期医療支援機構・ALSO Japan 事務局³⁾)
- B39 「ALSO を軸とした非大学基幹施設連携」
深見達弥¹⁾、辻岡 寛¹⁾、江口冬樹¹⁾、山下 洋²⁾、安日一郎²⁾、前田隆嗣³⁾、上塘正人³⁾、
金城国仁⁴⁾、橋口幹夫⁴⁾
(麻生飯塚病院¹⁾、長崎医療センター²⁾、鹿児島市立病院³⁾、沖縄県立中部病院⁴⁾)

C会場（セミナー室3）

一 般 演 題 （ ポ ス タ ー ）

13:00～14:30

【成人教育1】 13:00～13:40

座長：青木まり子（順天堂大学浦安病院）

- C01 「分娩介助実習前に PPH シミュレーション基盤型トレーニングを実施して」
奥平寛奈
(国際医療福祉大学)
- C02 「ALSO 受講が研修医・若手看護職に及ぼす効果についての検討」
清水陽彦¹⁾、井手香甫²⁾、岡安慶太³⁾、大沼 愛³⁾、比嘉美月¹⁾、川島悠佳¹⁾、工藤ひかり¹⁾、
長田久夫¹⁾
(千葉大学医学部附属病院周産期母性科¹⁾、千葉市立海浜病院初期研修医²⁾、千葉大学医学
部学生³⁾)

- C03 「京都橘大学救急救命士養成課程における周産期救急医療シミュレーション教育の取り組み」
千田いずみ
(京都橘大学健康科学部)
- C04 「救急隊員を対象とした周産期病院前救護研修の試み」
森實真由美¹⁾、野牧弘子¹⁾、岩崎三佳²⁾
(神戸大学医学部附属病院¹⁾、神戸大学大学院保健学研究科看護学領域²⁾)
- C05 「指導的役割を担う助産師が求める卒後教育とは」
伊藤摩紀¹⁾、菊地範彦²⁾
(信州大学医学部附属病院看護部¹⁾、信州大学産婦人科²⁾)

【成人教育2】 13:50～14:22

座長：金子正時 (宮崎大学医学部大学院看護学研究科)

- C06 「周産期救急シミュレーション講習、どれがいいの？」
佐藤尚明
(東北大学病院産科)
- C07 「分娩期における卒後シミュレーション教育に関する文献的考察」
川島悠佳¹⁾、坂上明子²⁾、比嘉美月¹⁾、鳥越美洋¹⁾、長田久夫¹⁾
(千葉大学医学部附属病院¹⁾、千葉大学大学院看護学研究科²⁾)
- C08 「内科合併症・症例検討の進め方」
鈴木 真
(ALSO-Japan 教育委員会)
- C09 「子癇の診断、治療法についてのレビュー」
今村正敏、太田孝志、松尾愛理、藤井光久
(生駒市立病院)

【災害、地域連携】 13:00～13:40

座長：中山 理 (総合病院聖隷浜松病院)

- C10 「宮崎 ALSO 開催後の地域での知識と技術の根付きを目的とした取り組みの実態」
金子政時¹⁾、松岡あやか¹⁾、高村一紘²⁾、古田 賢³⁾、土井宏太郎³⁾、大橋昌尚³⁾
(宮崎大学医学部大学院看護学研究科¹⁾、宮崎県立宮崎病院産婦人科²⁾、宮崎大学医学部産婦人科³⁾)

- C11 「時間軸に着目した周産期救急に挑む試み～搬送支援システムの開発と多施設共同研究～」
 牧 尉太¹⁾、早田 桂¹⁾、妻鳥桃子²⁾、牧明日可²⁾、江口武志¹⁾、玉田祥子¹⁾、光井 崇¹⁾、
 楠本知行¹⁾、鎌田泰彦¹⁾、平松祐司³⁾、増山 寿¹⁾
 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科婦人科学教室¹⁾、岡山大学周産期センター²⁾、岡
 山市立総合医療センター産婦人科³⁾)
- C12 「奄美ドクターヘリ運航前後における島外母体搬送、新生児搬送に要する時間に関する検
 討」
 新納直久、宮崎のどか
 (徳之島徳洲会病院産婦人科)
- C13 「高知県の災害時周産期医療対策」
 渡邊理史、林 和俊、脇川晃子、上野晃子、永井立平、山本寄人、小松淳子
 (高知医療センター)
- C14 「熊本地震での亜急性期における妊婦支援の実際と支援の検討」
 岩崎三佳¹⁾、新井隆成²⁾、二宮宣文³⁾、山下公子³⁾
 (神戸大学大学院保健学研究科¹⁾、恵寿総合病院²⁾、NPO 災害人道医療支援会³⁾)

【臨床連携】 13:50～14:30

座長：池田武史 (相澤病院 救命救急センター)

- C15 「夜間想定「飛込み帝王切開」のシミュレーション実践報告」
 石原沙織¹⁾、和田紗耶加¹⁾、小山愛美¹⁾、井本麻衣子¹⁾、尾関久子¹⁾、永嶋瑛子¹⁾、細川幸希²⁾、
 服部響子³⁾、望月純子³⁾
 (北里大学病院周産母子成育医療センター看護部¹⁾、北里大学病院周産母子成育医療センタ
 ー産科麻酔部門²⁾、北里大学病院周産母子成育医療センター産科³⁾)
- C16 「離島での周産期医療におけるメンタルモデル共有の確立のために～結いの心を通じて～」
 小田切幸平、小田切志穂、藤山レイ
 (名瀬徳洲会病院産婦人科)
- C17 「人を繋ぐ・人を育む～科を超えた周産期医療体制の構築～」
 淀川祐紀、計良和範、愛波淳子
 (JCHO 船橋中央病院 麻酔科)
- C18 「産科診療休止後の病院に勤務する助産師の看護実践能力向上に向けた取り組み」
 藤代敬蓉、諸石早紀
 (千葉県済生会習志野病院)

- C19 「病院前出産における多職種間の情報共有に関する検討」
坂本和代、安永結美
(日本私立学校振興・共済事業団 東京臨海病院)

【シミュレーション1】 13:00～13:40

座長：加藤千穂（長崎大学医学部保健学科）

- C20 「多職種からなる周産期急変対応チームの育成システム構築に関する研究（第1報）」
淀川祐紀¹⁾、坂上明子²⁾、計良和範³⁾、青木まり子⁴⁾、飯塚美徳⁵⁾、石川 源⁶⁾、田嶋 敦⁴⁾、
鈴木 真⁷⁾、尾崎康彦⁸⁾、加古訓之⁹⁾、菊地範彦¹⁰⁾、齋藤美貴¹¹⁾、田中幹二¹²⁾、比嘉美月¹³⁾、
長田久夫¹³⁾

(船橋中央病院周産期科¹⁾、千葉大学大学院看護学研究科²⁾、千葉市立青葉病院産婦人科³⁾、
順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科⁴⁾、千葉市立海浜病院産婦人科⁵⁾、日本医科大学千葉北総病院女性診療科・産科⁶⁾、
亀田総合病院産婦人科⁷⁾、名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科⁸⁾、君津中央病院救急科⁹⁾、信州大学産婦人科¹⁰⁾、
津軽保健生活協同組合健生病院産婦人科¹¹⁾、弘前大学医学部附属病院周産母子センター¹²⁾、千葉大学医学部附属病院周
産期母性科¹³⁾)

- C21 「多職種からなる周産期急変対応チームの育成システム構築に関する研究（第2報）」
坂上明子¹⁾、長田久夫²⁾、飯塚美徳³⁾、計良和範⁴⁾、青木まり子⁵⁾、石川 源⁶⁾、淀川祐紀⁷⁾、
田嶋 敦⁵⁾、比嘉美月²⁾、鈴木 真⁸⁾、加古訓之⁹⁾、尾崎康彦¹⁰⁾、田中幹二¹¹⁾、
齋藤美貴¹²⁾、菊地範彦¹³⁾

(千葉大学大学院看護学研究科¹⁾、千葉大学医学部附属病院周産期母性科²⁾、千葉市立海浜
病院産婦人科³⁾、千葉市立青葉病院産婦人科⁴⁾、順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科⁵⁾、
日本医科大学千葉北総病院女性診療科・産科⁶⁾、船橋中央病院周産期科⁷⁾、亀田総合病院産
婦人科⁸⁾、君津中央病院救急科⁹⁾、名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科¹⁰⁾、弘前大
学医学部附属病院周産母子センター¹¹⁾、津軽保健生活協同組合健生病院産婦人科¹²⁾、信州
大学産婦人科¹³⁾)

- C22 「産科危機的出血に対する多職種連携システム「コードむらさき」の改良と今後の展望」
比嘉美月、辛島春菜、神里千尋、村松美英、鳥越美洋
(千葉大学医学部附属病院周産期母性科)

- C23 「シミュレーショントレーニングの実践と今後への展望」
高本一枝
(恵寿総合病院産科病棟)

- C24 「ALSO プロトコールに則った分娩後大出血院内講習会の有用性の検討」
小鹿久恵、黒田敬史、藤部佑哉、水内将人

(札幌医科大学附属病院産科周産期科)

【シミュレーション2】 13:50～14:30

座長：高野 綾 (宮城県立こども病院)

- C25 「A 病院における周産期救急シミュレーションの実践
水木真知子¹⁾、土岐知恵子¹⁾、飯野香理²⁾、田中幹二²⁾
(弘前大学医学部附属病院看護部¹⁾、弘前大学医学部附属病院周産母子センター²⁾)
- C26 「周産期救命処置コース ピーシーキューブ活動報告および救急科との連携の実際」
前中隆秀¹⁾³⁾、渡部広明²⁾³⁾、荻田和秀¹⁾³⁾
(泉州広域母子医療センター りんくう総合医療センター 産婦人科¹⁾、島根大学医学部附属
病院 高度外傷センター²⁾、ピーシーキューブ運営協議会³⁾)
- C27 「産科救急シミュレーションを実施して」
岸あき子、阪西通夫、吉田奈々絵、秋場恵美
(山形済生病院産科病棟)
- C28 「超緊急帝王切開術シミュレーション導入による効果について 離島 (対馬) からの報告」
山内祐樹
(長崎県対馬病院 産婦人科)
- C29 「離島におけるシミュレーション訓練を日常化するための工夫と効果」
吉田弥希、小田切幸平、小田切志穂、藤山レイ
(名瀬徳洲会病院産婦人科)

【産科症例】 13:00～13:40

座長：田中幹二 (弘前大学医学部附属病院)

- C30 「出生前に診断された前置血管の2例」
石川浩史¹⁾、板井俊幸¹⁾²⁾、小清水奈穂¹⁾³⁾、長瀬寛美¹⁾
(神奈川県立こども医療センター産婦人科¹⁾、横浜市立大学医学部遺伝学教室²⁾、小清水産
婦人科クリニック³⁾)
- C31 「妊娠18週で破水、32週で分娩した症例」
今村正敏、下村実邦子
(生駒市立病院)
- C32 「もしも分娩進行中に産婦が突然の意識消失を起したら？」

栗倉朋枝、飯塚美德
(千葉市立海浜病院 産婦人科)

C33 「脳卒中ホットラインで対応し、診療科連携による早期診断で超緊急帝王切開となった一例」
村本奈央¹⁾、菅 幸恵²⁾、五十川智司²⁾、山下 洋²⁾、増田太郎³⁾、窪田佳史³⁾、白水春香³⁾、
増田幸子³⁾、安日一郎²⁾
(独立行政法人国立病院機構長崎医療センター臨床研修医¹⁾、独立行政法人国立病院機構長
崎医療センター産婦人科²⁾、独立行政法人国立病院機構長崎医療センター 救命救急センタ
ー³⁾)

C34 「痙攣発作を契機に診断された細菌性髄膜炎合併妊娠の1例」
清水久美子¹⁾²⁾、關公美子²⁾、馬場七織²⁾、大見謝眞澄²⁾、安野貴美子²⁾、椿 聡子²⁾、
篠塚範子²⁾、吉永香織²⁾、佐藤重子²⁾
(成田赤十字病院地域周産期科¹⁾、成田赤十字病院産婦人科²⁾)

【ALS0 プログラム】 13:50～14:30

座長：林 和俊 (高知医療センター)

C35 「受講生を教授者とすることで生じる学習効果～ALS0 in Sydney からの学び～」
藤平麻理子
(公益社団法人地域医療振興協会横須賀市立うわまち病院)

C36 「ALS0 普及活動に初期から加わった施設における開催コースの変遷」
長田久夫
(千葉大学医学部附属病院周産期母性科)

C37 「ALS0 メガコース開催による指導者育成の現況とその効果」
飯塚美德¹⁾、長田久夫²⁾、坂上明子³⁾、計良和範⁴⁾、加古訓之⁵⁾、淀川祐紀⁶⁾、鈴木 真⁷⁾
(千葉市立海浜病院産婦人科¹⁾、千葉大学医学部附属病院周産期母性科²⁾、千葉大学大学院
看護学研究科³⁾、船橋中央病院麻酔科⁴⁾、君津中央病院救急科⁵⁾、船橋中央病院周産期科⁶⁾、
亀田総合病院産婦人科⁷⁾)

C38 「ALS0 プロバイダーコース受講後の変化に関する考察」
奥平寛奈、高野 綾、青木まり子、井上理恵子、神田里美、後藤淳子、藤平麻理子
(ALS0-Japan 助産師委員会)

C39 「ALS0 プロバイダーコースへ受講者・指導者の双方で参加した学びと考察」
東海林夏実¹⁾²⁾、淀川祐紀¹⁾
(船橋中央病院¹⁾、済生会横浜市東部病院²⁾)